科目ナンバー	CAR-2-010	l-ky		科目名	キャリア	・プランニン	グIII A		
教員名	COC事務局、	就職センター		開講年度学期	2020年	度 後期	単位数	t .	2
概要	路を見出し、した。この講	自分を知り、社会と産業を知り、その主要な要素である企業を知ることで大学卒業後の将来に進むべき進路を見出し、その進路を進む力を身につけていただくためキャリア・プランニングI〜IVを開講いたしました。この講座では、社会に出てから必要とされる力のなかで問題解決力、特に定まった解のない問題にグループで取り組み解決に向けて取り組む協調的問題解決力に注目します。							
到達目標	 定まった名 ①グループで ②何が問題 ③建設的な解 ④立案した解 問題解決 相、問題解決 	1. 問題解決力・協調的問題解決力とは何かが理解できる。 2. 定まった答えのない問題に対して、 ①グループで協調的に解決に向かうことができる。 ②何が問題であるか理解しようと努めることができる。 ③建設的な解決策を立案することができる。 ④立案した解決策の実効性を検証することができる 3. 問題解決への自分自身とグループの取組を客観的に評価することができる。 4. 問題解決においての能力の不足を理解し、その解消のための行動を立案できる。 5. 社会に出てから必要とされる力について理解できる。							
「共愛12のカ」と	の対応								
識見		自律する力		コミュニケーションブ		問題	問題に対応する力		
共生のための知言		自己を理解する力		伝え合う力	0	分析	折し、思考する	る力	0
共生のための態度	隻	自己を抑制する力		協働する力	0	構想	想し、実行する	る力	0
グローカル・マイ ンド		主体性		関係を構築する	るカ	実足	浅的スキル		0
教授法及び課題(フィードバック方 法	基本的にク	ループで課題に取り 人からの課題に対して						します	•
アクティブラーニ	ング	サービスラ	ラーニング		課	題解決型学	修		
受講条件 前技 科目	また皆さん ①時間を守 ②私語を慎 ③授業中に ④フタので	授業に参加し課題解決に取り組むことが中心となりますので、課題に積極的に参加出来る学生の履修を求めます。 また皆さんにとって効果的な授業となるよう、以下のことが出来る方の履修を求めます。 ①時間を守る 遅刻の場合は理由を報告してください。また静かに入室ください。 ②私語を慎む ただし講義に関係ある質問・意見は、歓迎いたします。 ③授業中にむやみに退出しない どうしても退出する必要がある時は、報告して下さい。 ④フタのできる容器での飲み物以外の飲食はしない。 ⑤その他、授業の運営や他の学生の迷惑になる行為を慎む。							
通常授業への取り組み(課題への参加姿勢・授業への態度など)50% 提出物(レポートなど)50% アセスメントポリ 講義の性質上、遅刻・欠席は厳しく取り扱います。遅刻は2回で1回の欠席扱いとします シー及び評価方法 に取り組んでいないと判断される場合は、欠席扱いとする場合があります。 私的な欠席が3回以上の場合は原則単位認定致しません。 評価は「認」です。			とします。課是	夏に明	らか				
教材	特になし。タ	必要に応じてワークシ	ートや問題	用紙を配布しま	きす。				
参考図書	適宜紹介し	,ます 							
 内容・スケジュー <i>.</i>	<u></u> ル								
1週目									
授業学修内容	オリエンテーシ シラバス授業	ョン							
 授業外学修内 容	シラバス・配布資料の読み込み、A・Bコースの選択 時間数			時間数	0.5				
<u>□</u> 2週目							<u>I</u>	<u> </u>	
授業学修内容	問題解決力概 問題解決力の	論 基礎を確認、および 、	チームビル:	ディング					
							1		

授業外学修内 容	取組姿勢について専用のチェックシートで自己評価・レポート	時間数	1.5		
3週目					
授業学修内容	問題解決力演習 課題解決型グループワーク				
授業外学修内 容	取組姿勢について専用のチェックシートで自己評価	時間数	0.5		
4週目					
授業学修内容	協調的問題解決力演習 相互依存の高い課題解決型グループワーク				
授業外学修内 容	取組姿勢について専用のチェックシートで自己評価	時間数	0.5		
5週目					
授業学修内容	企業人講演① 企業人講師より講演と課題の提示				
授業外学修内 容	発表準備(リサーチ・議論・資料作成など)	時間数	2		
6週目					
授業学修内容	ビジネス課題演習①-1 企業人講師と関連のあるビジネス課題を提示→グループで解決に取り組む				
授業外学修内 容	発表準備(リサーチ・議論・資料作成など)	時間数	2		
7週目					
授業学修内容	ビジネス課題演習①-2 企業人講師と関連のあるビジネス課題を提示→グループで解決に取り組む→発表・共有				
授業外学修内 容	取組姿勢について専用のチェックシートで自己評価	時間数	1		
8週目		•	•		
授業学修内容	企業人講演② 企業人講師より講演と課題の提示				
授業外学修内 容	発表準備(リサーチ・振り返りなど)	時間数	2		
9週目					
授業学修内容	ビジネス課題演習②-1 企業人講師と関連のあるビジネス課題を提示→グループで解決に取り組む				
授業外学修内 容	発表準備(リサーチ・議論・資料作成など)	時間数	2		
10週目					
授業学修内容	ビジネス課題演習②-2 企業人講師と関連のあるビジネス課題を提示→グループで解決に取り組む→発表・共有				
授業外学修内 容	取組姿勢について専用のチェックシートで自己評価	時間数	1		
11週目					
授業学修内容	企業人講演③ 企業人講師より講演と課題の提示				
授業外学修内 容	発表準備(リサーチ・議論・資料作成など)	時間数	3		
12週目					
授業学修内容	ビジネス課題演習③-1 企業人講師と関連のあるビジネス課題を提示→グループで解決に取り組む				
授業外学修内 容	発表準備(リサーチ・議論・資料作成など)	時間数	3		
13週目					
	ビジネス課題演習③-2				

授業学修内容	企業人講師と関連のあるビジネス課題を提示→グループで解決に取り組む				
授業外学修内 容	発表準備(リサーチ・議論・資料作成など)	時間数	3		
14週目					
授業学修内容	ビジネス課題演習③-3 企業人講師と関連のあるビジネス課題を提示→グループで解決に取り組む→発表・共有				
授業外学修内 容	取組姿勢について専用のチェックシートで自己評価	時間数	1		
15週目					
授業学修内容	まとめと振り返り 全体の学びの共有と振り返り、および就職活動について				
授業外学修内 容		時間数			
上記の授業外学修時間の合計 23					
その他に必要な自習時間 67					

Number	CAR-2-010-ky		Career Planning III		
Name	ICOC事務局、就職センター	Year and S emester	Second semester for 2020	Credits	2
	This class is a part of "Carrier Planing". In this class students will understand what Collaborative Problem Solving Skill is and what kind of ability they have to improve for their carrier.				